



「平成24年7月九州北部豪雨」による土砂災害調査団先遣隊の派遣について

【概要】

「平成24年7月九州北部豪雨」による九州地方の土砂災害に関し、九州大学（西部地区自然災害資料センター、工学研究院附属アジア防災研究センター）と、公益社団法人地盤工学会の合同調査を実施します。本格調査に先立ち、本学工学研究院 安福規之 教授を団長とする先遣隊を、阿蘇市を中心とした地域に派遣し、現地被災状況を把握します。現地調査映像は、九州大学自然災害情報ネットワークにて九州大学伊都キャンパスにも送信されます。

■背景

「平成24年7月九州北部豪雨」により九州地区の広範囲において甚大な土砂災害が発生しました。今回の土砂災害の被災原因の解明や復旧対策の検討にあたっては、降雨に弱い特殊土が多い九州地区の特性を踏まえた学術的見地からの調査が必要です。このため九州大学（西部地区自然災害資料センター、工学研究院附属アジア防災研究センター）と公益社団法人地盤工学会にて合同調査を行うこととしました。本格調査は現地の緊急復旧後に実施することとなりますが、今回被災直後の状況を把握するとともに本格調査のための準備調査を行います。

■内容

7月18日(水)に、九州大学大学院工学研究院 安福規之 教授を団長とする先遣調査団（別紙参照）を阿蘇市及び南阿蘇村の被災地（阿蘇市一宮町坂梨地区等）に派遣し、現地被災状況を把握するとともに30か所程度の被災箇所のうちから本格調査対象箇所を選定します。

現地調査映像は、九州大学自然災害情報ネットワークにて九州大学伊都キャンパスにも送信し、下記日時・会場にて、阿蘇市一宮町坂梨地区の被災現場よりの中継を予定しています。

平成24年1月より運用を開始した九州大学自然災害情報ネットワークの最初の実用運用となります。

（日時）平成24年7月18日(水) 14:00～

（会場）九州大学自然災害情報ネットワーク室（伊都キャンパス ウェスト2号館430号室）

※自然災害情報ネットワーク室での取材を希望される方、現地調査への同行を希望される方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

■今後の展開

現地の緊急復旧が終了した後、今回の先遣調査団の調査結果を踏まえ、本格調査団の構成及び派遣時期を決定する予定です。

【お問い合わせ】

大学院工学研究院教授 塚原健一
（西部地区自然災害資料センター長）

電話：092-802-2546

FAX：092-802-2545

Mail：tsukahara@doc.kyushu-u.ac.jp

平成 24 年 7 月 17 日

(公益社団法人)地盤工学会

平成 24 年 7 月九州北部豪雨 土砂災害調査団先遣隊メンバー(予定)

氏名	所属機関役職名	専門分野
現地派遣メンバー		
安福規之	九州大学大学院工学研究院・教授	地盤工学
春日井康夫	九州大学大学院工学研究院・教授	防災計画学
笠間清伸	九州大学大学院工学研究院・准教授	地盤防災学
北園芳人	熊本大学大学院自然科学研究科・教授	地盤災害
矢ヶ部秀美	ダイヤコンサルタンツ(株)・技師長	斜面防災
九州大学自然災害情報ネットワークステーション (NDINS)メンバー		
塚原健一	九州大学大学院工学研究院・教授(九州大学西部地区自然災害資料センター長)	地域防災計画学
善 功企	九州大学大学院工学研究院・特任教授	地盤防災学
八尋裕一	九州大学大学院工学研究院・技術職員	地盤防災
学生メンバー	九州大学大学院工学府	